インターネット接続の設定(Windows® XP)

ここでは、INSメイトFT80btワイヤレスセットでWindows® XPをご利用になる場合において、インターネットへ接続する手順を説明しています。

設定等を行う際は、別冊『インターネット接続ガイド』のWindows® 2000の項目を合わせてご参照ください。

接続先の設定を行う

- 1. [スタート]ボタンをクリックして、[コントロールパネル]をクリックします。
- 2. [ネットワークとインターネット接続]をクリックします。



3. [コントロールパネルを選んで実行します]にある[ネットワーク接続]をクリックします。



4. [ネットワークタスク]にある[新しい接続を作成する]をクリックします。



- 5. [新しい接続ウィザードの開始]画面が表示されたら、[次へ>]をクリックします。
- 6. [ネットワーク接続の種類]画面で[インターネットに接続する]を選択し、[次ヘ>]をクリックします。



7. [接続を手動でセットアップする]を選択し、[次へ>]をクリックします。



8. [ダイヤルアップモデムを使用して接続する]を選択し、[次へ>]をクリックします。



9. [デバイスの選択]画面が表示された場合は、以下のようにモデム定義ファイルを選択し、[次へ>]をクリックしま す。

RS-232Cポートの場合:[INSメイトFT80bt]

USBポートの場合:[INSメイトFT80bt USB]

FT80bt アダプタの場合で同期 64 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき:[FT80bt Adapter SYNC] MP128 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき:[FT80bt Adapter MP]

(表示されない場合は手順10へ進みます。)

 ドしい接続ウィザード ドレム接続ウィザード ドレンコーク上は接続のダイヤルアップ デバイスがあります。

 この接続に使用するデバイスの遊客(S)

 日まる、とのはないののイヤルアップ デバイスがあります。

 この接続に使用するデバイスの遊客(S)

 日まる、とのはないののでののでののでのので、

 この接続に使用するデバイスの遊客(S)

 こので、

 こので、
 こので、
 こので、

 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 こので、
 この

10. [接続名]画面で[ISP名]を設定して、[次へ>]をクリックする。 ([ISP名]には、プロバイダ名などの名称を入力します。)

- 11. [電話番号]にアクセスポイントの番号を入力して、[次へ>]をクリックする。
- 12. [ユーザー名]、[パスワード]、[パスワードの確認入力]を入力して、[次へ>]をクリックする。



13. [完了]をクリックする。(引き続き「TCP/IPの設定を行う」に進みます。)

TCP/IPの設定を行う

- 1. 先の[接続先の設定を行う]の手順で作成したISP名の画面が表示されているので、[プロパティ]をクリックします。
- RS-232Cポート、USBポートを用いて接続する場合は[構成]をクリックします。(FT80btアダプタを利用して接続する場合は、手順4へ進みます。)

<mark>๒ оси@⊅¤//テ</mark> ィ	? 🗙
全般 オブション セキュリティ ネットワーク 詳細設定	
接続方法(T):	
■ シモデム - INSがトFT80bt (COM1)	î
	Ĵ
▼すべてのデバイスで同じ番号を呼び出す(L) 構成(Q)…	
市外局番(E): 電話番号(P):	
国泰是 / 地域委号 (0)	,
レガイヤル情報時を使う(S) ダイヤル情報(R)	
☑ 接続時に通知領域にアイコンを表示する(₩)	
OK ##>t	216

- 3. ご利用になる通信モードに合わせて最高速度およびモデムプロトコルを設定して[OK]をクリックします。
 - ・ 同期64Kit/s のアクセスポイントへ接続するとき :[最高速度]115 200 bps 以下、[モデムプロトコル]: PPP (64K)
 - ・ MP128 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき:[最高速度]230 400 bps、[モデムプロトコル]: PPP(128K)



4. [ネットワーク]タブをクリックします。

Nのフロバテ	ſ	
オプション	セキュリティ ネットワーク 詳純	設定
訖法(<u>T</u>):	\wedge	
👰 モデム - I	NSX/\FT80bt (
🎯 モデム - E	SS ES56CVM-PI Data Fax V	/oice Modem (COM3
		>
まべてのデバイ	2で同じ番号を呼び出す(1)	(構成(0))
	ACINO IL A SUI OTTA D	I HAN OF THE
詰番亏		
巾外局番(ビ):	電話番号(円):	7.000/00
	031234	CONNER
国番号/地域:	番号(<u>G</u>):	
		~
ダイヤル情報	觸を使う(<u>S</u>)	ダイヤル情報(R)

5. [設定]をクリックします。



6. すべての口のチェックを外し、[OK]をクリックします。



7. [インターネットプロトコル]をチェックし、[プロパティ]をクリックします。

	<mark>ь</mark> оснојцкју
	全般 オブション セキュリティ ネットワーク 詳細設定
	呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(E):
	PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet
	設定図
	この接続は次の項目を使用します(型):
L	 図 ■ QuS パケット スケジューラ □ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有 □ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント
	インストール(1)
	- 説明 伝達制御ブロトコレ/インターネットブロトコル。相互接続され ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリアネット コルです。
	OK キャンセル

8. [次のDNS サーバーのアドレスを使う]をクリックし、DNS サーバの設定をして、[詳細設定]をクリックします。

・ [IP アドレスを自動的に取得する]にチェックがあることを確認します。

・ [優先DNS サーバー]にプロバイダから通知されたドメインネームサーバのIP アドレスを入力してください。

プロバイダによっては、DNS サーバのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。その場合は、[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する]をチェックします。



9. [IPヘッダーの圧縮を使う]のチェックを外し、[OK]をクリックします。

TCP/IP 詳細設定	? 🗙
全般 DNS WINS	
このチェック ボックスは、ローカル ネットワークとダイヤルアップ ネットワークに同時に 接続しているときにのみ適用されます。オンになっている場合、ローカル ネットワーク でき信できないデータはダイヤルアップ ネットワーグに転送されます。	
ビリモート ネットワークでデフォルト ゲートウェイを使う(1)	
 PPP リンクー	
OK (***)	rtu 🛛

10. 手順8の画面に戻るので、[OK]をクリックします。

11. 手順7の画面に戻るので、[OK]をクリックします。

インターネットに接続する

- 1. FT80btアダプタからワイヤレス接続する場合は、あらかじめFT80btアダプタ接続ユーティリティを起動し、ワイヤレ ス接続が可能な状態にします。
- [スタート]ボタンをクリックし、[接続]-[ISP名]をクリックします。
 ([ISP名]は、先の[接続先の設定を行う]で設定した名称です。)
 ※ [TCP/IPの設定を行う]に引き続いて行う場合は、この手順は不要です。
- 3. [ダイヤル]をクリックし、インターネットに接続します。
- 4. 回線を切断するときは、画面右下の[ダイヤルアップ接続]アイコンを右クリックし、[切断]をクリックします。
- 5. FT80btアダプタを用いて接続していた場合は、FT80btアダプタ接続ユーティリティを終了します。

インターネット接続の設定(Windows® Me,Windows®98 Second Edition,Windows®2000)

Windows® Me, Windows® 98 Second Edition, Windows®2000 のインターネット接続の設定および接続手順は、別冊 「インターネット接続ガイド」を参照願います。

ただし、FT80bt アダプタをご利用になる場合のモデム定義ファイルの設定は、以下のように読み替えてください。 同期 64 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき: [FT80bt Adapter SYNC] MP128 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき: [FT80bt Adapter MP]